

2012年8月8日

京都府知事 山田 啓二 様

原発ゼロをめざす京都ネットワーク

共同代表世話人

京都地方労働組合総評議会 議長 岩橋 祐治

京都民主医療機関連合会 会長 尾崎 望

京都府商工団体連合会 会長 久保田 憲一

新日本婦人の会京都府本部 会長 森下 総子

京都母親連絡会 会長 吉田 文子

自由法曹団京都支部 幹事長 佐藤 克昭

日本科学者会議京都支部 事務局長 宗川 吉汪

連絡先；京都地方労働組合総評議会事務局

TEL 075-801-2308 FAX 075-812-4149

大飯原子力発電所直下の断層の緊急調査の実施、
および稼働中の3号機・4号機の即時停止に関する要請書

日ごろからの府民の安全・安心のための府政へのご尽力に敬意を表します。

さて、政府は、大飯原子力発電所の直下に断層があり、その調査をおこなう必要性を認め、指示を行いました。

破碎帯や断層の存在と危険性はこれまでも指摘されてきたことですが、関西電力は、安全だと繰り返すばかりで、調査を拒み続けてきました。活断層の恐れと調査の必要性が判断された下では、今日まで調査を拒んできた関西電力など原発事業に携わる事業者任せでなく、客観的に信頼に足る調査と結果の公表が速やかに行われなければなりません。同時に、政府は、原発の稼働について「再稼働を中止するほどの危険性があるとは認識していない」と何の根拠もない無責任な表明を行い、大飯原発3号機・4号機の稼働を継続していることは、住民の安全を脅かし行政の信頼の回復をないがしろにする対応であり、断じて容認できません。

「安全が第一」との基本姿勢を表明されてきた貴職として、国や福井県、関西電力など関係機関へ、以下の点を緊急に働きかけられるよう要請します。

記

- 1、断層調査については、原発事業と利害関係のない第三者・専門家による調査とし、結果を府民にすべて公表するよう働きかけること。
- 2、大飯原発3号機・4号機については、稼働を即刻停止するよう働きかけること。
- 3、数々の断層が指摘される福井県若狭湾に立地するすべての原子力発電所について、再稼働をさせないように、働きかけを強めること。

以上